



山形県青年の家より隔月発行でお知らせしています

山青の風

R4.12・R5.1月号

発行日 令和5年2月1日
発行 山形県青年の家
〒994-0032
天童市小路一丁目7-8
TEL 023(654)4545
FAX 023(652)2007

青少年の活動が地域の人を笑顔にし、地域の文化を築いていく！

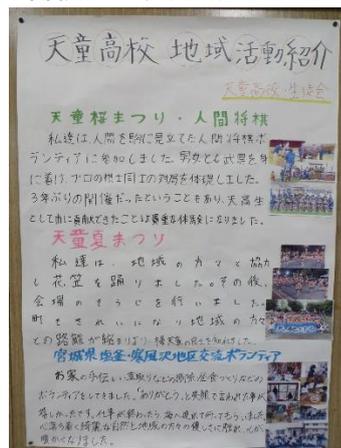
ボランティアサークル「nico こえ」による『ちょっとはやいクリスマスかい』！

■山形県青年の家がコーディネートするボランティアサークル「nico こえ」が、12月11日（日）保育園・幼稚園の園児とその保護者に楽しんでもらおうと『ちょっとはやいクリスマスかい』を行いました。この企画は「nico こえ」メンバーが自分達で立案し、内容に関しても参加者に楽しんでもらえるように何度も話し合いを行い、準備を進めてきました。当日の運営や後片付けも自分達で手分けして行いました。参加した15組の親子はもちろんのこと、「nico こえ」のメンバーも大いに楽しみ、みんな笑顔の一日となりました。大学生、高校生、そして指導者という年齢や学年、世代を越えて、学校の枠を越えて、どんなときでも本気で楽しみながらニコニコ笑顔で活動する、それが「nico こえ」です！山形方式として全国的にも有名な「YYボランティア」の理念に則り、しかし、何かに囚われることもなく、とにかく楽しむ！しかも、参加して下さった方にも思いっきり楽しんでいただく！！そんな活動を今後も続けていきます。



「地域をつくるリーダーセミナー」～交流を通して、生徒会活動も地域も盛り上げよう！～

■12月10日（山形県青年の家）と12月18日（酒田駅前交流拠点施設ミライニ）に「令和4年度 地域をつくるリーダーセミナー」が開催され、県内の高校から計17校・57名の生徒および教員が集まり、活発な意見（情報）交換を行いました。自校の地域活動紹介を行うポスターセッションでは、各校が工夫を凝らしたポスターを持ち寄り、それぞれ特色のある地域活動などを紹介しました。青年リーダーからのメッセージでは、山形大学地域連携型サークル「Team 道草」の石藤巧大氏と加藤那美氏から、地域活動実践者の五十嵐 丈氏からご講演いただきました。地域おこしにおいて第一線で活躍している方々の実践例を学ぶことで、地域に貢献するための具体的な方法をイメージ化することができました。また、尚絅学院大学の松田道雄氏からは、「学校と地域を活性化するための、人をまきこみ活動を展開していく発想力と会話を身につけよう！」というテーマでワークショップ行っていただきました。参加者同士の情報交換を多く取り入れることで、他校の活動や問題点、自分たちの活動へのアドバイスなどの様々な意見を聴く場となりました。このセミナーに参加した生徒のみなさんには、ここで学んだ事を各学校の生徒会活動に取り込み、学校も地域も盛り上げ、新たな歴史を築いていってほしいと思います。



持続可能な社会づくり体験2「SDGs×地域文化」

■1月14日(日)に主催事業「SDGs×地域文化」が行われました。第1部は(株)DMC天童温泉の後藤里穂さんとホワイトボード・ミーティング®認定講師の工藤美季先生を講師に迎え、「持続可能な観光地域づくり」と題して講演・ワークショップを行いました。天童温泉の様々な取り組み事例に触れるとともに、話し合いの手法を学びながら持続可能な山形づくりについて深めることができました。第2部では将棋むら天童タワーの長谷川吉美さん、片山健作さんを講師に迎え、自分が選んだ1文字を駒に書く「書駒体験」をしました。文字をきれいに「盛る」ことがなかなか難しいようでした。最後に、幕末の天童の歴史をちょっとだけ勉強しました。



■どんな場所にも歴史があります。過去があって今がある、今があって未来がある。今をどう取り組んでいけば持続可能な山形県になるんだろう？そんなことを考えるきっかけになったのではないのでしょうか。

■駒、ぜひ大切に飾ってくださいね。それから、また青年の家に来てくださいね！



にじ(南陽市)・来夢来人(三川町)受賞おめでとう！～輝く県民活躍大賞・ジュニア・ユース部門～



■2つのYYボランティアサークルが授賞しました！南陽市中高生ボランティアサークル「にじ」と、三川町中高生ボランティアサークル「来夢来人」です。「にじ」は中高生による社会貢献活動、「来夢来人」は思いやりの循環社会！中高生による幼児・児童との交流ボランティアという活動が評価されました。おめでとうございます！ますますのご活躍を期待しています！！

■県内各地でYYボランティアサークルが活発に活動しています。やってみよう！YYボランティア！青年の家はみなさんを応援しています。
 (1/20、山形県庁にて県知事より表彰を受けました)



絶賛 巡回中！ YY ボランティアビューロー caravan

■YY ボランティア(やまがたヤングボランティア)を県内の高校生に広く知っていただくために、「YY ボランティアキャラバン」を行っています。各高校に一週間程度の展示をさせていただいています。これまでに村山地区を中心に15の高校を巡回しました。次はあなたの学校に何うかもしれません。高校生のみなさん、そして先生方、YY ボランティアキャラバンをぜひご覧ください。知ろう!やってみよう!!YY ボランティア!!!
 ※これまでに設置した高校は、下記で紹介している青年の家のTwitterやInstagramで確認できます。また、青年の家の主催事業の案内や活動報告、ボランティア活動についての様々な情報など、旬な情報をSNSで発信しております。ぜひ、フォローといいいね!をお願いします。



青年の家HP & Twitter & Instagram



12・1月の利用団体

【宿泊利用】
 ・西崎クラブ(バレーボール)



- 【宿泊利用】
- ・KBC(バドミントン)
 - ・ブルーウィロー(バドミントン)
 - ・バスケットボールスクール ハーツ
 - ・1st. Rev. BC(バスケットボール)
 - ・R48バスケットボールスポーツ少年団
 - ・TGBスポーツ少年団(ソフトテニス)
 - ・AT4 B(ソフトテニス)
 - ・西崎女子ソフトテニスクラブ
 - ・天Jソフトテニス
 - ・SPT(ソフトテニス)
 - ・寒河江市立陵南中学校女子バレーボール部
 - ・山形スマイルガールズ(体カトレーニング)
 - ・天童高等学校陸上競技部
 - ・あかねエンジョイクラブ(スラックライン)
 - ・放課後等デイサービス事業所つぼみ(レクリエーション)
 - ・ローターアクトクラブ
 - ・天童市子ども会育成会連合会
 - ・朝日生命保険(相)山形支社天童営業所
 - ・青年の家ユースボランティアサークル「nicoこえ」
 - ・青年の家「地域をつくるリーダーセミナー」
 - ・青年の家「SDGs×地域文化」
 - ・青年の家「ボランティアの集い」

ご利用ありがとうございました！